

いきいきあんしん 元気で長寿のまちくまがや



本市では、高齢社会の将来像を「いきいきあんしん元気で長寿のまちくまがや」と定め、高齢者の皆さんが元気に、健康で生きがいを持って暮らせるまちを目指し、様々な事業を行っています。

◆長寿いきがい課 内線290

9月15日は「老人の日」
9月15日～21日は「老人週間」
9月の第3月曜日は「敬老の日」

本市の高齢化の現状

本市の高齢者人口は年々増加傾向にあり、8月1日現在65歳以上の高齢者は5万3371人、総人口の26.68%になっています。なお、75歳以上の方は2万4129人、100歳以上の方は71人いらっしゃいます。

生活支援サービス

軽度生活援助

在宅で自立した生活を営めるよう、清掃や買い物など軽易な生活援助サービスを利用できます。

対象 市内在住のおおむね65歳以上の単身または高齢者のみの世帯の方
費用 1時間300円

緊急時通報システム

緊急時ボタンを押すと、消防署に直接連絡が入り、救急活動が受けられる機器の貸出しをしています。(申請後、調査あり)



対象 ①慢性的な病気等により日常生活を営む上で常時注意を要する単身高齢者
②ねたきりの高齢者を抱える高齢者のみの世帯

③ひとり暮らしで1～2級の身体障害者手帳をお持ちの方等

配食サービス

昼食を自宅まで配達し、日常の安否確認と生活の質の向上を図っています。



対象 市内在住の65歳以上の単身または高齢者のみの世帯の方で、自分で食事の用意をするのが困難な方

配達日 日曜日および年末年始を除く週4日まで
費用 1食400円

徘徊高齢者探索サービス

認知症により徘徊行動のある方に常時発信機を所持してもらい、行方不明時にご家族からの依頼により現在位置を探索してお知らせします。このサービスにかかる費用の一部を助成しています。ご家族がすぐに保護できない場合には、現場急行と保護の依頼もできます。

対象 65歳以上の在宅認知症高齢者

月額基本料 250円

位置情報照会料

【電話】200円

【インターネット】100円ほか
※別途消費税がかかります。

ねたきり老人等介護者手当

同居のご家族の介護をしている方に、申請により手当を支給しています。

対象 「65歳以上で在宅のねたきり状態が6か月以上続いている方」または「重度の在宅認知症高齢者」と同居し、介護している方

支給額 月額5000円

◆長寿いきがい課 内線272

9月21日は世界アルツハイマーデーです

国際アルツハイマー病協会(AADI)が世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を世界各国で実施しています。

市では、世界アルツハイマーデーに合わせて、街頭キャンペーンを実施します。

とき 9月17日(土)11時～12時
ところ 熊谷駅 改札前中央コンコース

内容 認知症についての正しい理解を深めるためのリーフレットを配布

◆認知症の人と家族の会 埼玉県支部

048-667-5553

◆長寿いきがい課 内線451

生きがいと健康づくり事業

健康入浴券交付

公衆浴場の入浴料金の一部を助成する入浴券を交付しています。

対象 65歳以上の方

交付枚数 自宅に入浴設備がある方は毎月1枚、自宅に入浴設備がない方は毎月4枚

費用 自己負担100円

※4月1日現在で77歳以上の方は無料

屋内プールアクアピア・健康スポーツセンター無料利用券交付

申請により、

両施設の無料利用券を、年度内

各2枚交付して

います。

対象 4月1日現在で65歳以上の方

サービス一覧は長寿いきがい課、各行政センター福祉担当係で配布している「シルバード」をご覧ください。市ホームページからもご覧いただけます。

◆長寿いきがい課 内線280

介護者サロン熊谷ほっとたいむ

ご家族の介護をされている方がほっとできるサロンを開催します。

とき 9月10日(土)10時～15時
ところ 緑化センター
費用 無料(申込不要)

◆事務局 090-9367-7631(小林)

「第10回敬老ポスターコンクール」展

市内の小学4年生が参加した敬老ポスターコンクールの入選以上の作品290点を展示します。

とき 9月8日(木)12時～9月15日(木)閉店

ところ ニットモール1階 イベント広場

◆熊谷市社会福祉協議会 048-588-2888

敬老祝金を贈呈します

対象者 9月1日現在市内に住所を有し、今年度内に満77歳、満88歳、満99歳に達する方(ただし、現に市内に居住していない場合は除く。)

祝金の額 それぞれの年齢に応じ、次に定める金額相当の

「まち元気」熊谷市商品券を贈呈。満77歳：1万円、満88歳：2

万円、満99歳：3万円



認知症地域支援推進員が配置されました

「認知症地域支援推進員」とは、認知症の人ができる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けることができるように、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う人のことです。現在、市内では3つの法人が委託を受け、4人の推進員が活動しています。

推進員の業務 ①医療や介護の関係機関と連携を図り、認知症の人やその家族が、状況に応じて必要なサービスを受けられるような環境作り

②認知症の人やその家族からの相談に応じる支援

③介護施設や事業所、病院などの職員の認知症対応力を高めるための活動

推進員がいる法人

◆(社)熊谷福祉会(2人)

048-533-0003

◆(社)立正橋福祉会(1人)

048-539-3200

地域づくりによる介護予防推進事業

市は今年度、埼玉県の介護予防モデル事業の指定を受け、重りを使った住民主体の介護予防の取組「ニヤオさね元気体操」を実施する自主グループ立上げを支援します。何歳からでも体力をつけることができます。

対象 65歳以上の方。介護度の有無は関係ありません。

事業実施の条件 ①週に一回重りを使った体操をします。

②地域の集会所等で行います。

③地域の皆さんが運営します。

④重りは市から貸し出します。

※個人での活動は対象外です。各地域で実施についてご検討の上、代表者が、地域を担当している地域包括支援センターへご連絡ください。



長寿クラブ会員募集! ~地域の長寿クラブに加入してシニアライフをエンジョイしませんか?~

長寿クラブの活動例

①生活を豊かにする活動

○趣味・文化・芸能・レクリエーションなどのサークル活動、親睦旅行など

○健康や介護予防の勉強会、ウォーキングや体操など

②地域を豊かにする活動

○地域内のボランティア活動(子ども見守りパトロール、清掃、友愛訪問など)

○世代間交流活動(子どもや青少年に地域の文化・芸能・手工芸などの伝承など)

対象 おおむね60歳以上の方

問合せ先

◆熊谷地区 市長寿クラブ連合会熊谷支部

048-524-1398

◆大里地区 市長寿クラブ連合会大里支部

0493-39-4804

◆妻沼地区 市長寿クラブ連合会妻沼支部

048-588-1323

◆江南地区 市長寿クラブ連合会江南支部

048-536-1529



いざ、大舞台へ

8月1日、関東大会と全国大会に出場する市内中学生が市長を訪問しました。競技は水泳・陸上競技・柔道・卓球・ラグビー・硬式テニス・バレーボールです。たくさんの方からの応援を力に、大舞台で大活躍してください。



全国でも頑張ります!

7月15日、高円宮賜杯第36回全日本学童軟式野球大会の埼玉県予選を勝ち抜き、全国大会出場を決めた熊谷グリーンタウンの選手たちが市長を訪問しました。



海外のレースで好成績

7月15日、アメリカ合衆国で行われた自動車と二輪車のレースに出場した本市在住の渡辺正人さんが、結果報告のために市長を訪問しました。サイドカーのクラスで三連覇は逃しましたが、4チーム中2位という成績でした。

ラグビーワールドカップ2019に向け、ラグビーに詳しくなろう!

9月3日(土)に第96回全国高等学校ラグビーフットボール大会の埼玉県予選が開催されますが、埼玉県代表として出場回数が多い学校はどれでしょう?

A 県立熊谷工業高等学校
B 県立浦和高等学校
C 県立深谷高等学校

ラグビークイズの答えはページの一番下をご覧ください。



全国大会で頑張ります

7月14日、熊谷市空手道連盟に所属する4人の小学生が、東京武道館で開催される第16回全日本少年少女空手道選手権大会への出場権獲得を報告するため、市長を訪問しました。

【お詫びと訂正】 市報8月号に誤りがありましたので、お詫びいたします。
①11ページ オレンジカフェ記事内Mori Cafeの開催日 (正)毎月第3日曜 (誤)毎月第4火曜
②18ページ 勤労青少年ホームの講習会の開催日など

おたよりパレット

~テーマ~
三日坊主で終わってしまったこと

コメントで圧倒的多数は、ダイエットでした!物事を続けることは、非常に根気のいることですね。1日でも長く続けられるよう、地道に頑張りたいものです。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ7月号で寄せられたご意見を紹介します。

- ダイエットです。人生で何回挫折したことか…。雪くま期間中はダイエットをお休みして楽しみたいです。(20代・女性)
- 結婚した頃、家計簿を購入しましたが、意気込みとは裏腹に1週間も続きませんでした。その後、どんぶり勘定です。退職後は再開しようかと思っています。(60代・女性)
- 禁煙。20代から30代にかけて何度か試みましたが三日坊主でした。でも40代前で脳梗塞で入院となり、キッパリ禁煙出来ました。(60代・男性)
- 17歳の春、病院に就職しました。春ですから、大学入学の方が身体検査に来ます。入ったばかりで、胸囲の計測などをするのがとても恥ずかしくて出来ず、3日で辞めてしまいました。その時の辞令は今も大切にしています。後悔はありませんが、あの時続けていたら、違う人生を歩んでいただろうと思います。(70代・女性)

ラグビークイズの答え: 答えはAです。前身の熊谷商工時代を含め23回の出場実績があり、第70回大会では優勝しています。



柔らかなキャンドルの光が会場を包みました

7月30日、別府公民館特設ステージで第11回キャンドルナイトin別府が開催されました。日没とともに心地よい気温となり、ミュージックベルなどの演奏でとても癒やされました。

PHOTO NEWS フォトニュース



交通ルールを守りましょう

7月13日、JR熊谷駅で夏の交通事故防止運動出発式が開催されました。市長を始め警察関係者の皆さん、一日警察署長を委嘱された歴史芸人の長谷川ヨシテルさんがチラシ等を配り交通事故防止を呼びかけました。



7月24日 出来島八坂神社あばれみこし



7月19日~20日 籠原夏祭り



7月30日 第11回おおさと夏まつり



7月24日 葛和田大杉神社あばれみこし

熊谷の夏を地域の祭りがあつく盛り上げました

今年も、市内各所で熱気あふれる祭りが開催されました。籠原夏祭りでは2台の屋台が町内を練り歩き、おおさと夏まつりでは太鼓やダンスなどが披露され、あばれみこしは東西で全く異なり、各祭りとも大盛況でした。

読んで当てよう 市報クイズ

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「給食の思い出」のコメントと市報の感想を必ず記入し、9月26日(月)までにご応募ください(一人につき一通)。
 ※コメントがないものは無効となります。
 《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
 ☐ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
 ※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

7月号の正解 ①出来島 ②アプリ
 ◆応募総数811通中、正解76通

今月のテーマ、「給食の思い出」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

今月の問題 次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
 ① 毎年8月30日から9月5日までは「□週間」、9月1日は「□の日」です。
 ② □医薬品は、後発医薬品のことばです。

今月のプレゼント
 熊谷つくね横丁 炭じろう
 ご提供のお好きなランチメニューを正解者の中から抽選で10人に提供します。
 所在地:熊谷市筑波1-143
 ☎048-526-8330

※写真はイメージです。

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課内線212までお問合せください。

夢追い人

情熱世代



「演劇の面白さを伝えたい」

劇団Q代表
羽山 恵子さん(弥藤吾)

偶然から始めた演劇

「劇団Q」は創立30周年を迎えた劇団ですが、自分が劇団に入ったのは12年ほど前でした。劇団Qは妻沼幼稚園の一室を稽古場として借りているのですが、私はその幼稚園で働いていたんです。ある日、当時の劇団代表が稽古中、手にとげが刺さり、それを私が抜いてあげたことがきっかけで劇団に誘われ、参加することになりました。

それまでは演劇に特別な興味は持っていなかったのですが、参加してみると、

演劇の魅力と苦勞

演劇は役者だけではなく、道具製作や音響、照明など、いろんな人の手で成り立っていることが良くわかりました。遠い存在だった演劇というものが、急に身近に感じられ、面白そうだなと思えたんです。

いつもの自分と違う人物になれるところが演技の楽しさだと思います。また、続けているうちに演出の面白さもわかってきました。脚本を読み込んだり時代背景を調べたりして、役の人物の境遇や性格まで読み取って、演出家とともに芝居を作り上げていくのは、とても楽しいです。

大変なのは、台詞を覚えることです。とにかく何度でも声に出して覚え、他の人が先に覚えてしまっていると、とても焦ります。

また、仕事や家事もあるので、稽古回数が増える公演前などは、かなり忙しいです。今は劇団の代表も務めているので、稽古日の調整や各種書類の提出、スポンサー集めなどもやるようになり、その度に、協力や応援をしてくださる

劇団と自分の今後

方々の声を直接聞くことができ、とてもありがたい機会になっていきます。

劇団で常時集まるのは、裏方を含めて12人くらいです。女性の比率が高く、男性の役者が少ないので、上演してみたい脚本があっても、できないことがあるのが悩みです。男女のバランスが取れた劇団になったらいいなと思います。劇団員は随時募集中です。

劇団Qを支え、応援してください。元氣になった！と言っていただけのお芝居を続けていきたいと思っています。



演技をしている羽山さん

ホップ・ステップごみ減量!

第3回でご紹介しました、熊谷市認定エコショップについて、右記のとおり認定となりました。

エコショップとはごみの減量やリサイクルの推進など、環境にやさしい取組を積極的に行っている小売店等です。

市民のみなさん、エコショップを利用して、環境にやさしいライフスタイルを心掛けましょう!!

※エコショップは、随時募集しています。
◆環境推進課(江南庁舎)
☎ 048-536-1549

店舗名(敬称略)
株式会社ベルク 柿沼店、上之店、広瀬店、赤城町店、かごはら南店、佐谷田店、玉井店、熊谷銀座店
株式会社いなげや 大里江南店
株式会社マミーマート 熊谷店、籠原店

(申請受付順 8月1日現在)



第6回

熊谷市エコショップ認定店のご紹介



このステッカーが目印です!

人口と世帯

平成28年8月1日現在(対前月比)

■人口 200,038人(-648) 男 99,807人(-672) 女 100,231人(+24) ■世帯 84,913(-607)

「市報くまがや」9月号は、72,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり16円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 平成28年9月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
☎048-524-1111(内線206) ☎048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・郵便局などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>